

# 年間テーマ 過現未<過去・現在・未来>による防災対策

上総まちなか大学院／開講 <http://www.kofuza.com/html/act.html>

- ① 3.11／《過現未》キックオフ・イベント@太東埼灯台広場 ② 4.11／過去から学ぶ・・・究極の安全&防災対策とは?! ③ 5.11／《現在》「フェーズフリーとは?」 ④ 6.11／《未来》「森の防波堤が守ってくれる」 ⑤ 7.11／《過去》「展望室&FM局付き発電風車」 ⑥ 8.11／《現在》「フェーズフリーと防災食」 ⑦ 9.11／《未来》「森の防波堤の可能性 (FS)」 ⑧ 10.11／《過去》「洋上風力発電と産業の10次化」 ⑨ 11.11／《現在》身近な暮らしにフェーズフリー ⑩ 12.11／《未来》「森の防波堤をデザインする)」

## ⑩ 4.30／《過現未》「過現未による防災対策」まとめ

◇日時 2022年4月30日(土) 13:30~16:00  
◇会場 いすみ市役所大原文化センター視聴覚室(リアル定員25名)  
いすみ市大原 7838 TEL 0470-63-1222  
<https://map.goo.ne.jp/place/EMRFF8HA/map/>

参加費無料

2011年3月11日以来、「過現未による防災対策」の講座として、安全&安心、フェーズフリー、森の防波堤、展望室&FM放送局、洋上風力&産業の10次化、ファストアラートなどについて取り上げ、身近な防災&暮らしと防災について、考えてきました。今回は、そのまとめをとして、さらに今後の方向性を見出します。

### 【講座内容】

【序】過現未による防災対策のキーワード(60分)  
(世代間倫理・フェーズフリー・森の防波堤・ファストアラート・洋上風力・展望室&FM局付風車・社会受容性・シルバードモクラシー)

【破】千葉県議会でのフェーズフリーへの取組み(30分)

【急】ディスカッション/講座 before&after(60分)  
いすみモデル/洋上風力/森の防波堤/その他の具体化とは

<中締め式&記念撮影>

【目的】2021年は、東日本大震災の10年目にあたり、これを機会に、地震・津波、台風・集中豪雨、コロナ感染症・鳥ウイルスなど《複合災害》について考える必要があります。それには、過去の出来事について復習・反省し、現在できることを行動し、さらに未来に向かって準備し対策することが必要です。

「フェーズフリー」や「森の防波堤」、そして「洋上風力発電」や「展望台付き風車」など、新しい話題があります。「上総まちなか大学院」は、それらを課題として、その解決への糸口を講師とともに考え実践し、安全安心で、持続可能な いすみ市をみなさんとともに作りたと思います。

【主催】一般社団法人 洗楓座 / 上総まちなか大学院《フェーズフリーアクションパートナーメンバーAP9021004》

【共催】イベント・バンキング運営組織委員会

【協賛】いたずら丸太工房・里山風景(木村廣志)、

コスモ食品(株)、(株)光と風の研究所、一般社団法人 Tsumugi

【後援】いすみ市、千葉日報社、NPO 太東埼燈台クラブ

【問合せ】kofuza@gmail.com / 090-1268-5882 (佐藤建吉)



大原文化センターへのアクセス: JR 外房線 大原駅下車、徒歩 6 分。 アドレス: いすみ市大原 7838

